

令和7年度 事後評価シート

施策	29大規模災害に備えたまちづくり
K G I	①災害想定死者数 【基準値】16,032人（平成25年）【目標値】2,439人

【細施策シート】

【策シート】

						担当部局	保健福祉部			
細 施 策	29_04	災害時の救助・保健・福祉体制の整備 ※災害時医療・介護関係も含む。				施策KGI	①			
K G I	災害時の保健医療福祉に係る支援チーム数（要配慮者支援チーム、DMAT、DPAT）									
	KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度	R 8 年 度		
		R 4 年 度	目標値	74 チーム	目標値	83 チーム	目標値	94 チーム	目標値	97 チーム
	基準値	64 チーム	実績値	76 チーム	実績値	75 チーム	実績値	82 チーム	実績値	チーム
			達成率	102.7 %	達成率	90.4 %	達成率	87.2 %	達成率	%
	ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	
7 年 度	要因分析 【必須】	【要配慮者支援チーム】 登録者研修を初めて平日に開催するなど、チーム員は増加しているが、施設の人手不足などの要因から、目標には達していない。 【DMAT】 令和7年度は、新たに3チームを確保することができたが、欠員補充に伴うチーム維持のための受講等により、目標達成に届かなかった。 【DPAT】 精神科医師、看護師、業務調整員を含む複数で構成することとされており、医療機関における業務や人員等の影響でチーム数の増加につながらなかった可能性がある。								
	見直し方向性 【必須】	要配慮者支援チームに関しては、関係機関や保健福祉関係者への周知・啓発の強化や実効性向上に向けた研修の充実を図るほか、DMATでは、大規模災害時に必要となるDMATチームの育成促進のため、都道府県DMAT研修の早期開催や会場の見直し等により受講利便性の向上を図る。また、D P A Tについては、医療機関への更なる周知と連携により、チーム数の増加につなげる。								